

ありたい姿

- 個性でつながる・支え合う より取り“緑”のライフスタイル ~ひとりひとりの確かな居場所~
- すべての世代が豊かに暮らせる・自慢できる由木 多様性を受け入れ魅力ある街



★ 2グループで共通して挙げられた意見

ありたい姿の実現に向けて必要なこと

○「地域主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	住民同士の声のかけあい
	交流の場	孤立している・しやすい方と一緒に近所の花（バラ、桜など）の鑑賞
2	見守り・支え合い	体が不自由な方の家の庭木・雑草の手入れ
4	都市計画・居住環境	空き家の美化・活用（コミュニティハウス、シェアハウス、駄菓子屋）
5	産業振興	マルシェ（地域の物産・住民の手作品の販売）
6	自然・環境	地域の清掃
		大通りの清掃

○「地域主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	由木まちづくりNPOの設立
	情報（発信、共有、デジタル化）	SNS（インスタグラム等）の活用・コンテストの開催
	交流の場	市民センターまつりの拡大（地元野菜の販売機会を増やす、駄菓子など子供の買い物体験の場、学校や地域団体と連携して交流の場とする等）

○「協働」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	公園を活用した活動・イベント（花の鑑賞会、どんど焼き、夏祭り、フラワーフェスティバル）
	地域人材の育成	市民ボランティアの調整役の設置
	大学・学生との連携	都立大カフェの復活
	情報（発信、共有、デジタル化）	ICT技術による参加促進
3	スポーツ・文化・生涯学習	八王子の芸術家と協働した街中のアート化（フェンス、公園など）
	学校・教育	学校行事への住民参加、学校公開（市民ボランティアが児童・生徒と一緒に給食を食べる等。表彰状等よりもモチベーションが上がり、子どもたちにとっても地域に感謝する機会となる）
		学校安全ボランティア制度の拡充

都市像	分野	必要なこと
5	産業振興	生産緑地への援農ボランティア制度の適用
6	自然・環境	交流できる場、過ごしやすい場づくりと八王子市固有の自然の復活（八王子の自然に詳しい人と交流しながら子供たちによる花植え活動等）
		雑木林管理への資金等の支援

○「協働」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域の拠点づくり	多世代が交流できるコンビニのような店の設置
2	暮らしの相談	自治会館内に相談センターの設置（身近な場所で各種相談ができる環境）
		ソーシャルワーカーの配置
3	スポーツ・文化・生涯学習	多国籍フェスの開催実行委員をつくる
4	都市計画・居住環境	遊歩道の整備・映えスポット化（ベンチ、花、アートなど） ★
5	産業振興	八王子特産のみで構成するお歳暮・お中元セットづくり（由木ロールと野菜セット、和菓子と織物セットなど）
6	自然・環境	外来害獣・植物の駆除
		南大沢バイオマスセンター見学の学校カリキュラム化

○「行政主体」&「すぐにできる」

意見なし

○「行政主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	交流の場	小学校を住民が自由度高く使用できる多目的交流の場にする
4	交通インフラ	コミュニティバスによる交通利便性の向上
		陵丘地域のバス本数・時間の改善
5	公園・緑地	保全緑地への指定管理者制度の導入
	産業振興	コミュニティバスによる買い物ツアー（店以外の映えスポット巡り）
6	雇用・就労	大学と企業が連携した就職マッチング
		自然・環境

校区の特徴

- 既存の地域活動をより活性化させ、豊かな自然を自慢できるように磨き上げ、広く発信していきたいと考える意見があった。
- 住民一人ひとりの個性・多様性の尊重と、地域内の人々のつながりを両立することで、全ての世代が自分の居場所として豊かに暮らせる地域を目指したいという声があった。
- 身近な交流の場として、学校の開放やイベントの拡充、気軽に出かけることのできる交通整備、住民の手による街中の環境美化、八王子らしい自然の保全など、地域が主体となって取り組むことができるアイデアが多くあった。

ありたい姿

- 多世代でつながり助け合える上柚木
～住みやすい・住み続けたいと思える
安心安全なまち、今あるものを活用した
魅力あるまち～



ありたい姿の実現に向けて必要なこと

○「地域主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	大学・学生との連携	大学生によるオンラインイベントを小学校で開催
	情報（発信、共有、デジタル化）	地域で手助けして欲しいことを大学生に伝えるポータルサイトの構築
	交流の場	市民センターで住民が協力して交流の場をつくる 小学校・中学校を活用して地域の交流の場にする
3	子ども・子育て	勉強場所の開放・増設（団地の集会所、空き家活用） 子どもたちが自由に遊べる場所の整備（既存施設活用、定期イベント開催）
5	産業振興	駅前にインスタ映えスポットをつくる

○「地域主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	交流の場	美術館・ギャラリーを開設して地域交流の場とする
	行政運営	自治会・PTA・行政等の連携体制づくり（災害、教育、介護等） 近隣他市と協力して多摩ニュータウン地区のブランド向上のPR実施（自然環境、災害に強い町、安定した地盤等をアピールする）

○「協働」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
2	見守り・支え合い	ボランティアをやりたい人と手助けしてほしい人をつなぐシステム構築
5	雇用・就労	市内大学の学生が市内企業に就職しやすくなるようにサポート

○「協働」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
2	高齢者	高齢者用タクシー・バスの整備
3	スポーツ・文化・生涯学習	放課後子ども教室の活用（地域の人や学生が子ども達に教える、学習アドバイザーになる）

○「行政主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	情報（発信、共有、デジタル化）	市が手助けして欲しいことを市民に伝えるポータルサイト構築（大学生にインスタ映えスポットのデザインを依頼するなど） 市のホームページをわかりやすく改善
	交流の場	学校施設を活用して地域交流の場をつくる
2	高齢者	高齢者向けのイベント（保健センター、保健所）に学生も参加
	暮らしの相談	市民センターに図書館の窓口・市民相談窓口を設置
3	スポーツ・文化・生涯学習	図書館を身近に感じて本を読む文化を広げる
5	産業振興	映画・ドラマなどのロケ誘致

○「行政主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	行政運営	市役所の相談窓口の一元化（1つの窓口から適切な課につないでくれる）
3	スポーツ・文化・生涯学習	図書館の整備（勉強できるスペースがあり、チューターがいる） 大学生・高校生が自由に活用して交流できるスポーツのコート整備（バスケット、サッカー・フットサルなど）
	学校・教育	安心安全な通学路の見直し・確保
4	交通インフラ	コミュニティバス 高齢者・障害者が移動できるバリアフリーな町・道路
	公園・緑地	公園に屋内でも子どもが遊べる場所をつくる
5	企業（誘致、支援、連携）	企業・オフィスの誘致

校区の特徴

- 近隣の大学に通う学生など、若い世代に定住してもらうため、多世代交流やつながりづくり、企業誘致やニュータウンの魅力を高めるなどの意見が多くあった。
- 高齢になっても住み続けられることについて期待する声があった。
- 既存施設や人材を活用した交流の場や居場所づくりについて、地域が主体的に取り組む活動などの意見も多くあった。

ありたい姿

- 多世代がつながり 助け合うまち
宮上中学校区
- 学校に地域住民の学びを集約して
発信の拠点に



★ 2グループで共通して挙げられた意見

ありたい姿の実現に向けて必要なこと

○「地域主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	大学・学生との連携	学生の受入拠点づくり
	交流の場	ふれ合いの場づくり（コインランドリー等） 地域住民が授業（部活）をサポートできる機会づくり （全年代が互いに教え合い学び合える場づくり）
3	スポーツ・文化 ・生涯学習	学校に隣接した学びの場づくり
		地域の教室を企画・開催（スマホ教室、料理教室等）
4	防災	参加しやすい防災訓練の実施
		防災訓練と娯楽イベントを合同開催
		防災イベントを学校で開催（学校に多世代が集まる機会づくり）
5	産業振興	地域商品づくり （料理教室でできたパン・惣菜や、スマホ教室で制作した画像の商品化）

○「地域主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
6	自然・環境	自然を共有できるキャンプ場の整備（雇用創出）
		学生と地域住民が交流できるゲストハウスの開設

○「協働」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	補助金の有効活用（地域主体の活動において）
	地域の拠点づくり	常設サロン（カフェ）の開設（ショッピングセンター内の空き店舗活用）
	情報（発信、共有、 デジタル化）	伝言板の設置（駅前のショッピングセンターで地域情報を発信）
		[学校を拠点に]地域情報の集約・発信
交流の場	交流の場を設置（図書館、公園）	
2	見守り・支え合い	[学校を拠点に]地域食堂の開設
4	防災	大学と防災協力

○「協働」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域人材の育成	コーディネーターの育成・確保 （地域についてなんでも相談できる相談役、情報収集・発信を担う人材の育成）
		訪問診療の情報一元化
2	医療・健康	訪問診療の情報一元化

○「行政主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域の拠点づくり	集会所の設備等の充実
		オンライン・バーチャルのサロン開設（大学生の技術を活用）
		市の情報のスムーズな伝達
2	見守り・支え合い	学校の開放（空いている施設で）
		オンラインの市政QAデータベースの整備
3	子ども・子育て 学校・教育	学校開放のルール緩和
		学童の開設（空いている施設で）
4	交通インフラ	地域内の移動手段の整備★ （シェア・サイクル、レンタ・サイクル（電動）、超小型モビリティ）
5	企業（誘致、支援、 連携）	企業と地域の連携をコーディネートする市の窓口設置

○「行政主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域の拠点づくり	学校を地域に開放し、地域の拠点として活用 （中学校を開放して多世代の交流の場として活用、新しい文教都市づくりを目指す）
		テレビ電話の整備（119番）
2	医療・健康	オンライン診療の整備・拡大
4	交通インフラ	モノレールの延伸

校区の特徴

- 住みやすく魅力的なまちをさらに良くしたい、住み続けていきたいという声が多くあった。
- 多世代での交流・つながりが生まれる場づくり、拠点づくりへの意見が多くあった。
- 地域と大学や企業との連携に向けた取組が望まれており、行政による産学官の調整や柔軟な連携体制などの対応を期待する声があった。

ありたい姿

- 多様な世代の交流“これまでとこれからのチーム鏡水”躍動する鏡水!!



ありたい姿の実現に向けて必要なこと

○「地域主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	鏡水同好会の創設（ハイキング、ガーデニング、野菜作り等）
		講習会、セミナー開催（料理、ガーデニング、ソーイング等）
		大栗川、大田川との共生→大栗川沿にコミュニティの和（輪）を拡げる
	交流の場	フリーマーケット開催（手作り品等）
		地域運動会の開催 鏡水でイベント（世代を超えて交流できるイベント）
2	見守り・支えあい	安心して暮らせるよう、声かけや見守りをする
5	産業振興	鏡水の野菜・花販売会
6	自然・環境	地域一斉デーの創設（清掃、教育等）

○「地域主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	情報（発信、共有、デジタル化）	タウン誌+HP、SNSで情報発信
4	都市計画・居住環境	空き家、空き地を活用する
5	産業振興	レストランを中心とした由木村ブランドづくり

○「協働」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	町会結成、参加者への魅力発信や理解促進
3	スポーツ・文化・生涯学習	学校の体育館等の活用（スポーツの同好者が集まりやすくする）

○「協働」&「時間がかかる」

意見なし

○「行政主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域の拠点づくり	活動拠点づくり
	行政運営	推進体制の構築、市職員OBの活用

○「行政主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	情報（発信、共有、デジタル化）	情報発信の拠点づくり
2	医療・健康	大規模病院の設置
4	安全・安心	遊歩道等の街灯設置
5	産業振興	鏡水ブランドの創設（果物、ブルーベリー、ワイン等）

校区の特徴

- 住民のさらなる地域活動への参加を期待したいという声があった。
- 地域における世代を超えたつながりや、地域交流の活性化、「鏡水」を冠したブランド化などの取組に対する意見が多くあった。
- 地域主体だけですべての課題などに取り組むことは難しいため、初動時には、行政にも関わってほしいという意見があった。